

科目名	国語 Japanese			担当教員	東城 敏毅		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	11G02_20010	単位区別	履修
学習目標	1. 現代文や古典の読解を通して、他人のものの見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
進め方	講義形式を基本とする。また論述演習・発表演習・相互議論も随時授業内に組み入れる。原則として週に1回漢字テストを実施する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 現代文ガイダンス(1) 2. 古典ガイダンス(1) 3. 評論Ⅰ 「身体像の近代化」(10) 4. 演習(2) 5. 古典Ⅰ 「梓弓」(伊勢物語)(3) 6. 演習(2) 7. 表現Ⅰ レポート作成演習(3)			物事の核心を把握する方法を身につける。 A3:1-2 日本人の思考・現代的な思考について考える。 A3:1-2 日本の古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	8. 古典Ⅱ 「小柴垣のもと」(源氏物語)(5) 9. 演習(2) 10. 小説Ⅰ 「山月記」(8) 11. 演習(2) 12. 表現Ⅱ 相互議論(2) 13. 表現Ⅲ レポート作成演習(3)			多様な視点により柔軟な思考力を養う。 A1:3 自己の主張を的確に展開する力を養う。 B2:1-2			
	前期末試験						
	14. 試験問題の解答(1) 15. 評論Ⅱ 「動物のこぼれ・人間のこぼれ」(9) 16. 演習(2) 17. 表現Ⅳ 「言葉」について考える(1) 18. 表現Ⅴ 「日本語」について考える(1) 19. 古典Ⅲ 「春はあけぼの」(枕草子)(3) 20. 演習(2) 21. 表現Ⅵ レポート作成演習(3)			日本人の思考方法を知り、自我意識の変革を促す。 A1:3			
	22. 小説Ⅱ 「レキシントンの幽霊」(12) 23. 表現Ⅶ プレゼンテーション演習(4) 24. 表現Ⅷ ディベート演習(2) 25. 表現Ⅸ レポート作成演習(3)			データを効果的に説明する力を養う。 C4:1-4 発言者の意図を正しく理解できる。 B1:1-2, B3:1-3 簡潔に記述する力を養う。 B2:1-2			
	後期末試験						
26. 試験問題の解答(1)							
評価方法	評価の内訳： 定期試験 50%，提出物 20%，授業内演習 20%，漢字テスト 10%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語（1年）→国語（2年）						
教材	教科書：高等学校現代文改訂版 三省堂 柴田武他編 教科書：新編古典 筑摩書房 鈴木日出男他編 漢字：ポイント整理常用漢字の学習 明治書院 参考書：新訂新国語便覧 第一学習社						
備考	特になし。						